

# 衆議院国土交通委員会ニュース

平成 30. 3. 20 第 196 回国会第 5 号

3 月 20 日（火）、第 5 回の委員会が開かれました。

## 1 外国人観光旅客の旅行の容易化等の促進による国際観光の振興に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 4 号）

- ・石井国土交通大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・宮本岳志君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成－自民、希望、公明、無会、維新 反対－立憲、共産）
- ・盛山正仁君外 5 名（自民、立憲、希望、公明、無会、維新）から提出された附帯決議案について、広田一君（無会）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。  
（賛成－自民、立憲、希望、公明、無会、維新 反対－共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 土屋品子君（自民）

- ・2020 年訪日外国人旅行者 4,000 万人の目標について、現在の達成状況と達成に向けどのような取組を行っているのか伺いたい。また、本法律案との関係について伺いたい。
- ・国際観光旅客税について、制度を創設した理由、無駄遣い防止の方策、日本人海外旅行者にも負担を求める理由について伺いたい。また、平成 30 年度における具体的な使途について伺いたい。

### 田中英之君（自民）

- ・法律の名称を変更する意義は何か。また、基本方針の記載事項が拡充されること及び外客来訪促進計画の策定主体が都道府県から協議会に変更されることによりどのような効果が期待されるのか伺いたい。
- ・国際観光旅客税について、日本人海外旅行者が納得できる使途を検討する必要があるのではないか。また、平成 31 年度以降、多数の外国人旅行者が訪れることにより住民生活に支障が生じる地域に対する支援措置の導入を検討する必要があるのではないか。

### 三谷英弘君（自民）

- ・政府全体の観光予算規模、国際観光旅客税の税収見込み及び新税を創設した理由は何か伺いたい。
- ・多言語音声翻訳アプリ VoiceTra の現時点でのダウンロード数はどの程度か。また、競合する民間の多言語音声翻

訳システムにはどのようなものがあるか伺いたい。

- ・海外事業者が我が国事業者を駆逐して多言語音声翻訳サービスの提供を独占してしまった場合、我が国はどのような損失を被ると考えているのか。

### 赤羽一嘉君（公明）

- ・国際観光旅客税の税収が地方の観光発展につながるのか、また、現在の観光庁関係予算の 2 倍以上が見込まれる税収に対応できるのか、国際観光施策を推進する決意を伺いたい。
- ・文化財の修復・復元や地方空港への国際線誘致活動に国際観光旅客税を充てることは可能か伺いたい。
- ・新税の税収が見込み額を上回った場合は、後年度の観光予算として活用すべきではないか、見解を伺いたい。

### 井上英孝君（維新）

- ・「明日の日本を支える観光ビジョン」で示された 2020 年に訪日外国人旅客数 4000 万人、訪日外国人旅行消費額 8 兆円の目標を達成するためには、訪日外国人旅行消費額の 1 人あたりの消費額を増加させる必要があると考えるが、具体的な方策について伺いたい。
- ・首都圏に集中する訪日外国人旅行者を全国に分散させるための方策について伺いたい。
- ・国際観光旅客税は、海外に行く日本人旅行者にも負担を伴うが、税の受益と負担を考えると、日本人旅行者にとってどのような利益があるかを明確にし、納税者の理解を得る必要があると考えるが、対応を伺いたい。

### 初鹿明博君（立憲）

- ・森友学園問題について、財務省が国土交通省に対し文書改ざんを依頼したとの報道があるが、それはいつか。また、これに関し国土交通省は聞き取り調査を実施しているのか。財務省の調査とともに期限を切って調査結果を公表すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- ・平成30年3月19日参議院予算委員会に提出された文書中、「廃棄物処理費用を減額した価格提示を行い売却を行う方針」との記載があるが、昨年の衆議院財務金融委員会の質疑の中で当時の理財局長は、「森友学園に対して価格を提示したことはない」と答弁している。これは虚偽の答弁と考えるが、見解を伺いたい。

### 早稲田夕季君（立憲）

- ・今後の「モノ消費」から「コト消費」への移行、また滞在型旅行の増加は訪日外国人だけでなく日本人においても顕著になると考えるが、地方創生の視点から観光庁の施策を伺いたい。
- ・国際観光旅客税の使途は厳格化すべきあり、特に地元の声に耳を傾け、待ったなしの状態であるトイレの洋式化など実効性のあるものに充てるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- ・森友学園問題に関し、売却前の貸付決議書や土地の評価書の記述が短期間に变化した経緯・理由を伺いたい。

### もとむら賢太郎君（希望）

- ・訪日外国人旅行者数の目標である2020年4,000万人、2030年6,000万人に対し、現在の航空保安体制で対応が可能なのか。
- ・無料Wi-Fiの整備をはじめとした現在の旅行環境の整備状況及び今後の取組方針について伺いたい。
- ・2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピック・パラリンピック等の一時的な宿泊需要増に対応するためホテルシップの活用が有効だと考えるが、政府の見解を伺いたい。

### 伊藤俊輔君（希望）

- ・森友学園に対する土地売却に関し、財務省から国土交通省に対して公文書改ざんの依頼、問合せはあったのか。また、ゴミの撤去・処分費用の積算経緯について再調査を実施しない理由を伺いたい。
- ・訪日外国人旅行者の地方への誘客はまだ道半ばの状態、さらなる取組が必要だと考えるが、認識を伺いたい。
- ・中国人旅行者をさらに日本に取り込むためには、モバイル決済に対応した決済環境の整備が必要だと考えるが、国内のモバイル決済の導入状況について伺いたい。

### 広田一君（無会）

- ・第1条の目的規定について、改定された理由及び「我が国固有の文化、歴史等」という文言を削除した理由。
- ・地方における二次交通、三次交通の現状と課題及び利便性向上のための支援策について伺いたい。
- ・税の使途について基本方針にて硬直的な予算配分にしていないとしている。しかし、空港においてゲートシステムを運用する限り委託費は固定経費として計上されると考えるが、政府においてどのように整理、理解をしているのか伺いたい。

### 宮本岳志君（共産）

- ・本改正案において、カジノを含むIRの整備は国際観光旅客税の使途としないことが法文上明記されているのか。税収がIRと密接に関連するMICEに使用できるというのであれば、国際観光旅客税の使途にカジノが含まれると理解するが、この点について伺いたい。
- ・訪日外国人旅行者数の増加と比較し、国内の旅行者数は横ばいとなっている。インバウンド政策だけでなく、国民が観光を楽しむ権利を行使できるように、労働時間の短縮、休暇の取得、所得の底上げを行うことが真の観光政策と考えるが、大臣の見解を伺いたい。